

令和7年度 青少年育成協議会 活動事例発表会

コミュニティ協議会と 連携した年間活動事例

令和8年2月7日（土）
於：長崎市役所 7階 大会議室

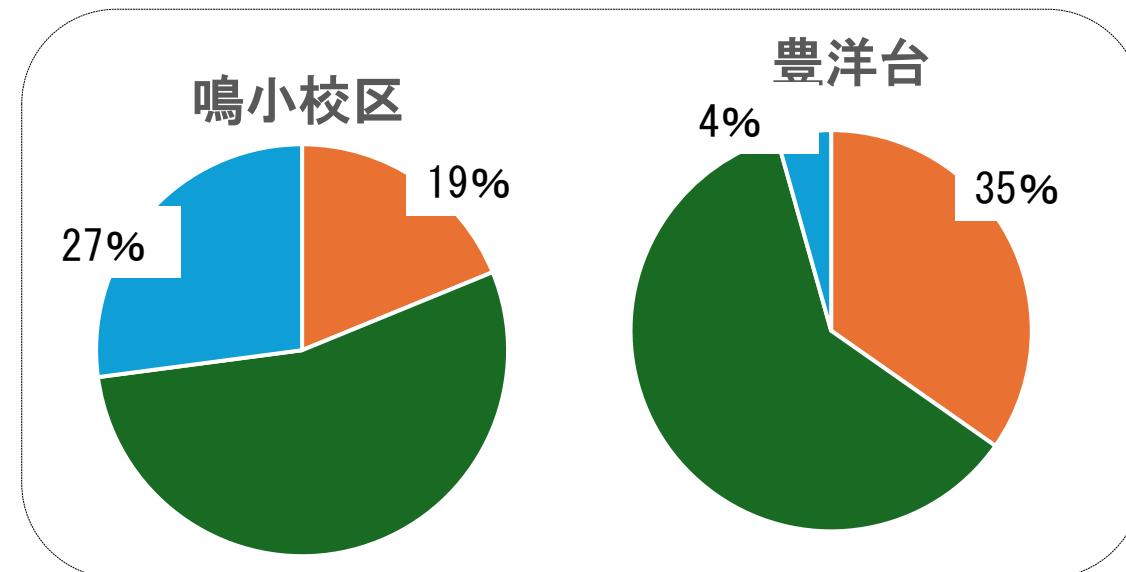
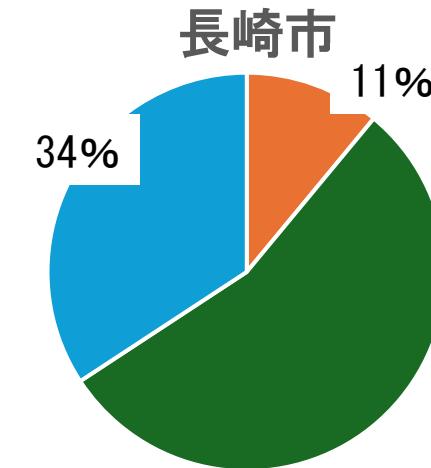
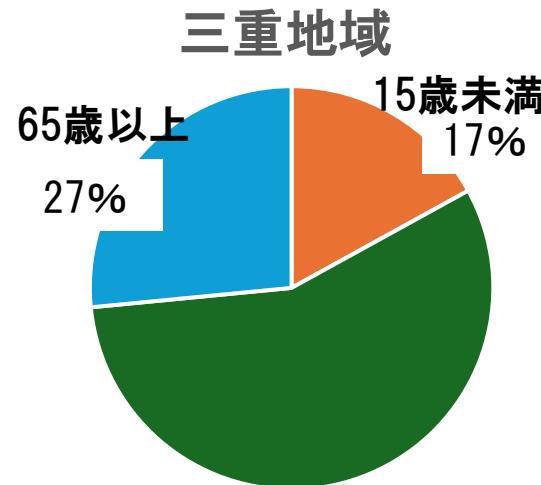
鳴見台小学校区青少年育成協議会

(発表内容)

1. 鳴見台小校区の概況と特徴
2. 当校区の課題と目指す将来像
3. 当協議会の組織体制
4. 当校区の育成協単独の活動事例
5. 当校区のコミュニティ協議会の活動事例
6. まとめ

1. 鳴見台小校区の概況と特徴

- 三重村でも不便な山間地だった当地域、昭和44年、滑石トンネルが開通、その後長崎市編入
- 昭和50年代に西口団地と光風台団地が完成、一挙に人口が増加
- 平成14年に豊洋台団地が完成、今なお若い世代も子どもの数も増加(鳴小児童数613名)
- 多様な価値観、豊富な経験技能を持つ幅広い年代の人たちが住む多様性のある地域



2.当校区の課題と目指す将来像（1/3）

まちづくり計画書（鳴見台小学校区コミュニティ協議会資料）を参照。

分野	テーマ	現状・課題	目指す将来像を実現するために必要な取り組み		分野別の目指す 将来像
			既存の取組み	今後考えられる取り組み(一部抜粋)	
子育て	・子育て支援 ・交流 ・はばたき農園	1子育て支援や保護者同士の交流の場が少なく、また、未就学児同士の交流がないまま就学するため、子育てに不安を抱えている。 2共働きの世帯が多く、行事に参加できない等、子育て世帯と地域との交流が少ない。 3隣近所との関わり合いが薄れしており、何かあった時に不安 4「鳴見台小学校はばたき農園」(は児童の貴重な経験の場であるが、地域農業者からの指導)を何年続けていけるか不安を抱えている。	講演会(子育てに関する) 安心安全メールで配信 ・バスの乗り方教室 ・交通安全指導 ・自転車教室(学校で) ・「継続可能なはばたき農園」をテーマに総合学習(小5)	1地域子育て憲章を制定し、住民で共有をする 2子育てを身近な場所で相談できる環境や、未就学児の親子同士が交流できる環境をつくる ・子ども会の復活など、就学前に親子が交流できる機会が欲しい(世代間の交流で、子育て支援を) ・校区内の子どもも施設(保育園・幼稚園・小中学校・学童)の連携強化! 3子育て世帯と地域との交流を強化する ・子どもを巻き込んだ自治会行事を検討する 4はばたき農園応援団の参加者の拡大と指導者育成を行う ・はばたき農園30周年に、SNSの活用など卒業生も巻き込んだイベントを! ・自分のやれる方法・範囲ではばたき農園をサポートするしくみを作り、子どもを地域で育てる活動も担っていく	若い世代が安心して子育てができるよう、地域が連携して子どもの見守りや子育て世帯の交流などを子育て支援に取り組むまち
生活環境	・ゴミ ・交通 ・買い物 ・施設 ・自然	1山道や通学路などゴミのポイ捨てや不法投棄が多い。またゴミ出しマナー(時間・種類・選別)が良くない 2バスの便が少なく、通学などの交通が不便(特に豊洋台) 3(ダンクルがあるが)地域にお店が少なく、買い物が不便 4公園の管理・整備が十分ではなく、集まって活動できる場所が小学校しかない 5自然が豊かで環境がいい(おにぎり山などで)ので、登山やイベントで活用できたらよい 6イノシシやサルが出る	・通学路(国道)除草依頼している(PTA・学校・市) ・毎月第2日曜日に公園・道路をボランティア清掃(光風台第一自治会) ・各公園に管理担当者をおく(光風台第一自治会) ・第2自治会毎月第1日曜日役員及び自治会員で草刈等の実施	1ゴミを捨てない、捨てにくい環境(美しい景観)をつくる ・環境美化について地域で話し合う場を作るなど、ゴミを捨てにくいと思わせる教育 ・ゴミをなくす楽しい取り組み(通学路ゴミ拾いバトロールなど) 2利便性の良い道路網とコミュニティバスの実現に向けて検討する 3買い物支援の検討を行う ・個人店などのマップを作成するなど買い物支援を検討 4気軽に集まる場所として公園を整備する ・月に1回公園の清掃をしよう!たまには草刈りも ・トイレやドッグランを設置するなど、あまり使われていない公園を改修してほしい 5イノシシ対策を行いながら自然を活かす ・イノシシ対策として休耕地を家庭菜園として貸し出し、人が集まるで排除する ・おにぎり山の登山道を子どもに歩いてもらうなど、地域の自然を知る機会を作る	子どもから高齢者まで笑顔でつながり、快適で住みやすい、利便性のある自然豊かな美しいまち
地域振興	・交流 ・行事 ・自治会 ・IT環境	1子どもたちがよくあいさつをする 2光風台と豊洋台の交流が少なく、世代間のギャップもある 3行事が少くなり、地域の交流、人ととのつながりが薄くなったり(若い人はSNSで満足している) 4自治会加入のメリットを感じられず、会員の負担が大きく、加入者が減少している。役員は高齢化し、担い手が不足している。 5IT関係の環境整備が遅れている 6地区の地域活性につながる道路網がない	・おまつり ・夏まつり ・鬼火たき ・ふるさとウォーキング ・ペタンク ・小運動会 ・子どもラジオ体操 ・高齢者サロン月1回	1子どもを中心とした自治会合同イベントの開催により地域交流を促進する ・自治会、老人会、子ども会が連携して、校区内の各世代が集まるイベントを開催 ・子どもを巻き込んだ自治会活動により、若い世代に自治会・地域活動に参加してもらう ・祭りや自治会等の活動など、昔の行事を復活してほしい 2自治会活動の役割・メリットについて周知啓発に努め、加入者を増やす ・自治会への入会メリット、入らないことのデメリットを宣伝する ・自治会未加入者への効果的な広報を実施 ・全世帯が自治会加入する事で「まちづくり」が盛り上がる! 3 SNSやオンラインを活用した広報・イベントのためにIT環境を整備する ・自治会OBや若い人と連携してIT環境を活かした広報等につなげていく 4地域の発展、活性化が期待できる道路網を検討する	情報網や道路等インフラが整備され、地域の特色や強みを生かした自治会や人々の活力があふれるまち

分野	テーマ	現状・課題	目指す将来像を実現するために必要な取り組み		分野別の目指す 将来像
			既存の取組み	今後考えられる取り組み(一部抜粋)	
防犯 防災	・避難 ・消防団 ・体制 ・防犯 ・交通安全	1避難所について、遠い、場所が分かりにくい、ペットと避難できないなど課題がある 2鳴見台の消防団がないなど、もしもの時の体制が整っているか心配 3高齢者の独り暮らしが多くなり、災害発生時の避難などの対応が心配 4夜間の犯罪が心配。防犯のための街灯が少ない。 5団地内に信号や横断歩道が少なく、スピードを出して走行する車が多い	・一丁目防災マップ作成 ・危険な場所がないかパトロールしている ・あやしい人がいないか、子どもが夜で歩いていないかのパトロール ・子どもを守るネットワークでのパトロール ・夜間巡回(自治会)夏と冬 ・梅雨前、危険箇所パトロール ・少年補導員パトロール	1若い人から高齢者まで分かりやすい避難所を再検討する ・集会所を避難所にできないか ・自主防災組織の検討 2コミュニケーションをとって、近所の心配な人をフォローする体制をつくる ・災害があった場合の連絡体制を考えておく ・防災マップの見直し・周知など、万が一の時の体制づくりが必要 ・小さなブロックで見守っていくしくみづくり 3犯罪抑止・防止のための取り組みを実施する ・犯罪防止のため、各家庭の玄関灯を点ける ・防犯カメラをつけてほしい ・子ども110番の家の見直し 4交通安全の取り組みを検討する ・通学路の横断歩道にストップマークを付ける ・横断歩道を増やすしてほしい	みんなが安全で安心して暮らせるよう、交通 安全や防犯意識が高く、災害発生時は誰一人取り残さない防犯防災に取り組むまち
地域 福祉	・つながり ・高齢者	1 世代間交流が少なく、近所での交流も少なくなっている。 ・オンラインによる交流等のためのWi-Fi環境が不足している 2認知症で独り暮らし、高齢者ののみの世帯など心配な世帯があるが支援が必要な人が自治会から脱退している。 ・交流をしたいと思っていてもできない人もいる 3 高齢世帯のみの地区もある。	・サロン(民生委員実施) ・あいさつ運動 ・オンライン教室 ・オンライン座談会 ・介護予防の為のスマート教室	1 世代間の交流によるつながりづくり ・中学生を講師とした、高齢者向けスマート教室の開催 ・昔遊びなど、高齢者と子どもたちの交流を図る 2 オンライン等を活用したつながりづくり ・高齢者向けオンライン井戸端会議ができる環境を作る ・VRを使ってコミュニケーションづくりを検討する 3 校区内の今後を話し合う場をつくる(各地区でも話し合いの場を!)	高齢者や障害のある人も安心して暮らせるよう、地域福祉情報が共有され、地域で助け合い、支え合うまち

2.当校区の課題と目指す将来像（3/3）

- ・子育て分野の課題：

「子育て支援や保護者同士の交流の場が少なく、また、未就学児同士の交流が少ないまま就学するため、子育てに不安を抱えている」

「共働きの世帯が多く、行事に参加できない等、子育て世帯と地域との交流が少ない」など

- ・鳴見台小学校区のめざす将来像；各分野の将来像をまとめると：

「自然豊かな美しい環境の中で、子どもから高齢者まで笑顔でつながり、みんなの「安全・安心」を大事にし、地域の連携で子育てに取り組む

助け合いと活力のあるまち」（まちづくり計画 別冊より）

→育成協の活動目的 「校区内の青少年の健全育成と非行防止を図ること」を包含している

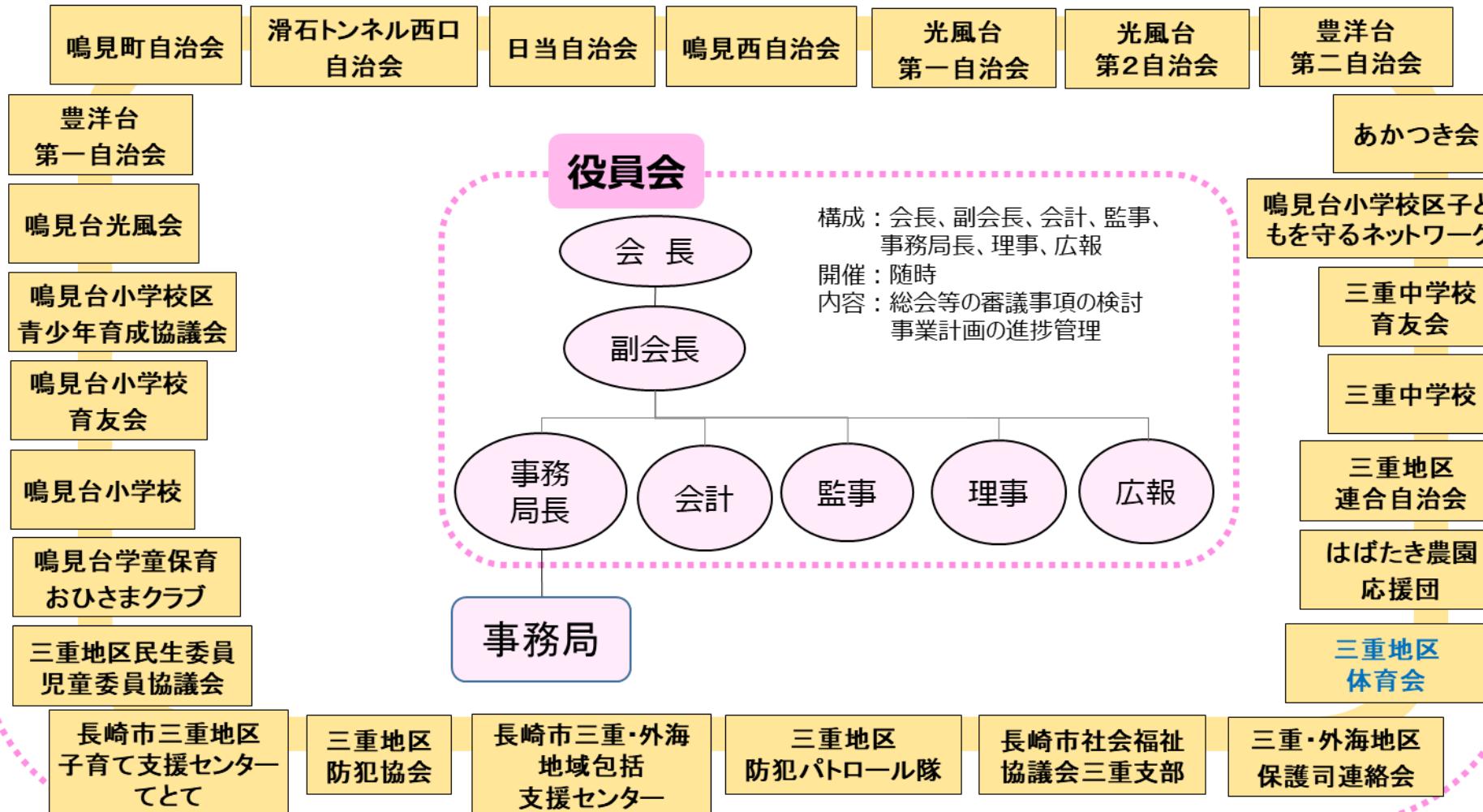
3. 鳴見台小学校区コミュニティ協議会 組織体制図

総会

構成：下記の各団体の代表、役員
開催：年1回
内容：まちづくり計画の策定、事業計画・予算の決定
事業報告・決算の承認、役員の選任
規約の制定及び改廃 等

事業会議

構成：役員会で指名された方
開催：随時
内容：事業計画に基づく事業実施に関する協議



育成協の構成団体もほぼ同じであるが、コミュニティにおける役員は、自治会や育成協等、各構成団体からの代表者等で構成している。

4. 当校区の育成協単独の活動事例

- ①会議：総会と年数回の役員会のみ。従来の各構成団体との運営会議は、コミュニティ協議会の会議に集約。
- ②ふれあい広場：11月に餅つきとばたき感謝祭との合同行事として、学校や育友会などと連携し、32年間継続して実施。
- ③子どもを守るネットワーク事業：育成協役員が取り纏めの上、年2回の啓発的一斉パトロールと、毎月（7月・12月・4月を除く）の各構成団体の当番制による危険箇所点検などのパトロールを実施。

ふれあい広場の様子（全児童参加。スタッフは各自治会や育友会等からも参加）



わら細工



竹細工



リース作り



凧作り



昔遊び（室内）



昔遊び（室外）

4. 当校区のコミュニティ協議会の活動事例

- ①会議：総会と定例役員会（毎月1回。市職員も参加）を実施。また、事業會議として、自治会役員交流会・勉強会や「地域子育て憲章」検討委員会を年数回実施。
- ②ワークショップ事業：「鳴小みらいトーク」と題して、年2回、校区住民によるまちづくり計画や事業内容を協議。
- ③子育て支援事業：就学前の親子同士の交流と不安解消のための親同士の懇談や、子ども同士の交流の場として、「もうすぐ1年生、集まれ！」を実施。

もうすぐ1年生、集まれ！の様子（約100名の参加）



校長先生から保護者への助言



みんなで楽しく



通学路を知ろう



ゲームコーナ's



4. 当校区のコミュニティ協議会の活動事例

④環境美化活動：おにぎり山の登山道と頂上の整備を実施中。また、ゴミの分別講座やSNSピリカによるゴミ拾いを実施。

⑤防犯防災事業：防災フェスタや子ども110番の家の見直しを実施。

⑥地域振興事業：鳴小校区夏祭り、鬼火焚き、蕎麦栽培・蕎麦打ち体験、イルミネーションの点灯を実施。

⑦地域福祉事業：高齢者向けスマホ教室を実施。

⑧広報：広報誌（年2回）、公式LINEとHPなど

防災フェスタの様子（約150名の参加。防災危機管理室・消防署・消防団も参加）



防災講座



救命救急でAED等の体験、毛布で簡易担架作り、段ボールベット



煙体験、消火器訓練、消防車乗車体験など

鳴小校区 夏祭り

主催:鳴見台小学校区コミュニティ協議会
協力団体:校区内自治会

鳴小校区(西は豊洋台から東は西口まで)にお住まいの皆様が笑顔でつながり、親しく交流していただくためのイベントを企画しました!ぜひぜひお集まり下さい。

<日時> 令和6年8月31日(土)



(荒天時は9月1日(日)に延期)

<時間> 17時~21時 (受付 16時30分~)

*受付が済まされたら、お茶等を受け取りください。

<場所> 光風台グラウンド

*グラウンドの駐車場は、一般の方の使用はできません。

*臨時バスについては、右面を参照下さい。

<内容> プログラム内容は右面を参照ください。

*参加者募集のアトラクションもあります。

<出店>かき氷・饅頭・焼きそば・唐揚げ・焼鳥・ビール

キッチンカー・ゲーム・くじ

素麺、ポップコーン等

(出店内容は変更の可能性有)



プログラム(鳴小校区夏祭り)

No.	時間帯	アトラクション名等	募集人数
1	17:00~17:15	吹奏楽(三重中学校吹奏楽部)	---
2	17:15~17:25	RIBBON Dance School	---
3	17:25~17:35	フラダンス	---
4	17:35~17:45	ハーモニカ演奏	---
5	17:50~18:00	ちびっ子集まれ(未就学児)※参加賞あり	先着50
6	18:00~18:30	ラムネ飲み競争(小学生以上)※参加賞あり	先着50
7	18:40~18:50	餅まき(全住民、但し、子ども優先)	---
8	19:00~19:30	盆踊り1(全住民)	---
9	19:30~19:40	浴衣まつり(全住民)※参加賞あり	先着10
10	19:40~20:00	盆踊り2(全住民)	---
11	20:00~20:30	カラオケ大会(全住民)※参加賞あり 参加申込時に披露する曲名を連絡ください	先着10
12	20:30~20:50	盆踊り3(全住民)	---

参加者募集のアトラクションへの申し込みは、以下のメールアドレスに「氏名・年齢・アトラクション名」の連絡をお願いします。

<メールアドレス>



(QRコードを利用ください)



<問い合わせ先>



(事務局専用電話)

臨時マイクロバスの案内:

- ・豊洋台中央バス停: 16:15、16:45、17:15、17:45→会場へ直行
- ・会場: 19:20、19:50、20:40、21:10→豊洋台中央バス停へ直行
- ・会場: 20:20、21:40→白髪バス停へ直行

*乗り切れない場合は路線バス等のご利用をお願いします。

*団地内への迷惑駐車や違法駐車は厳禁です。

参加案内チラシの例：自治会回覧、学校や育友会の安心メール、公式LINEとHP、役員や事業ごとのLINEグループなどで配布している。参加申し込みはGoogleフォーム活用。

鳴見台小校区夏祭りの様子（約1200名の参加）



三重中吹奏楽



ちびっこ集まれ



ラムネ飲み競争



RIBBON Dance School



餅まき



盆踊り（バックは出店等）

6. まとめ

<所感>

当校区の目指す将来像は「自然豊かな美しい環境の中で、子どもから高齢者まで笑顔でつながり、みんなの「安全・安心」を大事にし、地域の連携で子育てに取り組む助け合いと活力のあるまち」であり、育成協の活動目的「校区内の青少年の健全育成と非行防止を図ること」を包含しています。そのため、当育成協もコミュニティ協議会と今後も連携して地域活動を推進していくたいと思います。

また、地域活動の若い世代への橋渡しも必要です。

引き続き、自治会はじめとする諸団体の方々や市の職員の方々、ご協力をお願いします。